

丹波篠山市歯科医師会 WEB 学術講演会のご案内

この度、丹波篠山市歯科医師会では兵庫医科大学医学部歯科口腔外科学講座主任教授 岸本 裕充先生、武庫川女子大学 食物栄養学科教授 川手 由香先生、東邦大学看護学部准教授 小坂 志保先生をお招きして、2回シリーズでWEB学術講演会を開催いたします。多職種連携のさらなる発展のため皆様のご参加をお待ちしております。

口腔からはじめる多職種連携

● 第1回 令和 8 年1月 7 日(水) 19 時 30 分～ 21 時

「チーム力を高める多職種連携のポイント」：岸本 裕充 先生

病院では栄養サポートチームや感染対策チームなど、多職種で構成されるチームがあります。それぞれの専門職で得意なこと、歯科医師・歯科衛生士なら口腔の評価や清掃がありますが、各専門職が自分の得意なことをすればそれで終わり、というのでは、単なる寄せ集めです。患者さんを中心に、各職種が適度にオーバーラップしながら活動できればチームのパワーが向上します。病院のような同じ施設に所属していなくても、いろいろな手段で交流・連携することも可能な時代になりました。誤嚥性肺炎予防を例に、口腔からはじめる多職種連携についてお話します。

「食べる機能を支えるための多職種連携 - 看護師からのお誘い - 」：小坂 志保 先生

高齢化が進む我が国においては、高齢者のフレイルやサルコペニアが問題視されています。その入り口として、些細な口腔機能低下＝オーラルフレイルの存在があり、社会的交流の減少や、「食べる機能」の低下から低栄養になり、骨格筋量の低下、ゆくゆくは身体活動性の低下も伴い要介護状態となることが明らかになっています。また、歯周病が全身性疾患に関連するペリオドンタルメディシンの観点からも、口腔機能をしっかり診て（見て）全身疾患の重症化予防を目指していくことも重要です。今回は、歯科専門職ではない看護師の立場から、全身から口腔・口腔から全身を見て「食べる機能」を多職種で支えていくためのポイントを、皆様と考えていきたいと思えます。

● 第2回 令和 8 年1月 28 日(水) 19 時 30 分～ 21 時

「薬剤関連顎骨壊死と骨卒中の予防のための多職種連携」：岸本 裕充 先生

心臓発作や脳卒中の予防に抗血栓薬が使用されます。以前は、抜歯などの観血的処置時に抗血栓薬が休薬されることが多かったですが、致死的な血栓を生じるリスクがあるため、休薬せずに抜歯が原則となっています。「骨折が命に関わる」というイメージはないかもしれませんが、骨粗鬆症患者の脆弱性骨折、特に大腿骨近位部骨折を生じた患者の5年生存率は約50%であり、「骨卒中」と呼称することが提唱されています。円滑な医歯薬連携を進める上で、骨粗鬆症患者の薬剤顎骨壊死だけでなく、骨卒中も予防するという認識を医療従事者が共有すべき時代になってきました。

「栄養から口を見る - 管理栄養士からのメッセージ - 」：川手 由香 先生

食事は、生きるために必要な栄養を得る栄養的役割のほか、心の豊かさや満足度を得る心理的役割、人間関係やコミュニケーション形成の社会的役割などがありますが、その「食べる」入り口である「口」の状態は、食事の偏りや体の栄養状態に大きく関与します。また、認知症の発症に食事・栄養が深く関係しているとも報告されています。高齢化が進む昨今、健康寿命延伸と満足度の高い食人生のために、栄養と口について、管理栄養士の立場からお話いたします。これが皆様と「栄養と口」について考える機会となれば幸いです。



岸本 裕充 先生



川手 由香 先生



小坂 志保 先生

開催概要

- ・ 日時：第1回 令和 8 年1月 7 日(水) 19 時 30 分～ 21 時
第2回 令和 8 年1月 28 日(水) 19 時 30 分～ 21 時／何れかでのご参加も可能です。
- ・ 主催：丹波篠山市歯科医師会
- ・ 参加費：無料（定員100名）
- ・ 申込締切：令和 7 年 12 月 19 日（金）
- ・ 使用 WEB：「Zoom」
- ・ お申し込みは QR コードから Google Formにてお願いいたします。

